別記様式第4号（第5条関係）

この様式は調査員の方が聞き取りにより記入してください。

秘 2015年農林業センサス　農林業経営体調査　客体候補名簿

	都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	客体番号
名　称						
基本指標番　号						
修正がある場合→	8 8	8 8 8	8 8	8 8 8 8	8 8 8	8 8 8

	町丁・字・番地・号	ビル・マンション等名（階、号室まで）
住所又は所在地		
修正がある場合→		

経営体の名称		経営主の氏名（代表者）	
修正がある場合→		修正がある場合→	

郵便番号	－	電話番号	
修正がある場合→	8 8 8 － 8 8 8 8	修正がある場合→	8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8

注：電話番号は、「－」（ハイフン）を除いて市外局番から左づめで記入してください。

調査客体の状況について、いずれかに記入してください。

調査区内にいない（転居等）	(1)	0
調査不能		0
調査区内にいる		0

→ 調査はここで終了となります。

（調査区内にいる場合）→いずれかに記入

	前回		
家族による経営である（以前に農家または林家であった方や、家族による経営を法人化している場合もこちらに該当します）		(2)	0
家族による経営でない（集落営農等の組織経営を代表（経営）している方）			0

注：1人暮らしまたは家族の中で1人で農業や林業を行っている場合も「家族による経営である」としてください。

（注意）家族による経営でない場合
○当該経営とは別に、家族としてなど農業や林業の経営を他にも行っているかどうかを聞き取ります。
○他にも経営を行っている場合は、その経営体が客体候補一覧表に記載されているか確認します。

（家族による経営である場合）→いずれかに記入

「農業生産を行う組織経営」に参加している	組織の営農活動に従事している	(3)	0
	組織の営農活動に従事していない		0

注：農業サービスのみを行う組織経営に参加している場合を除きます。
また、「営農活動に従事」には構成員として従事する以外にオペレータ等として雇われている場合を含みます。

（注意）参加している場合
○参加している組織経営の分を除き、家族による経営の内容に基づき、裏面の判定を行ってください。
○なお、その方が、参加している組織経営体の代表者である場合は、その組織経営体が客体候補一覧表に記載されているか確認します。

（(3)を記入後）→該当する場合に記入

	前回		
世帯の中で複数の経営を行っている		(4)	0

注：世帯の中で、例えば「親」と「子」が収支を独立させて別々に農業や林業の経営をしている場合に「行っている」としてください。

○複数の経営がある場合でも、調査票については、世帯として1枚に記入するよう説明してください。

当該経営について、引き続き裏面の判定を進めてください。